

高校生が選ぶ

私の YES! AOMORI

高校生の皆さんが教えてくれたこの先も大切にしたい
自分だけの「YES! AOMORI」

※掲載情報は2024年2月時点のもの

私が暮らす地元・市浦は、地域の人が温かく見守ってくれる一番安らげる場所。毎年6月には、450年以上続く「虫送り」という伝統行事が行われ、幼い頃から地域の人と一緒に祭りを盛り上げているのですが、私はこの瞬間が大好きです。



五所川原高等学校 2年
さとうりゅうき
佐藤龍輝さん

自宅駐車場から見る星空が最高。特に冬の星空は本当に美しいです。きれいな風景を目にした時は、スマホで撮影しているのですが、下校の時に見る夕陽もとてもきれいなので、いつか夕陽も撮影したいな。田子牛のおいしさも格別です！



三戸高等学校 2年
ふじむらかなえ
藤村榎菜さん

私は生まれ育った地元の鶴田町が大好き。高校生まで医療費が無料など子育て支援が充実していて将来もここに住みたい。四季折々に開催されるイベントはユニークなものもあり、地域の人同士の結束が固いところも好きなおところです。



五所川原高等学校 2年
ふくしあおい
福土碧唯さん

小さい頃、姉に憧れて始めた田子神楽の踊り手は、9年目になります。田子神楽や今頑張っている弓道はこの先も続けていきたいので、まだまだ地元でいたい。町民が少ないからこそ、みんなに見守られている感があり、安心して暮らせる大好きな故郷です。



三戸高等学校 1年
とけうた
富樫羽妙さん

県産品のりんごやニンニク、サーモン、マグロなどは無くなってほしくない。地元は、自然豊かで心安らぐ場所。四季折々に変化する景色を見ているだけで日常が特別な日に感じます。家の近くでカモシカの親子に出会った時は、心が癒されました。



むつ工業高等学校 2年
よしゆいと
吉井唯人さん

青森ねぶたの迫力、エネルギーは、観る人を感動させるお祭り。これは、青森の人でしか創り出せない魅力だと思います。また、海産物だけでなく、野菜や果物などおいしいものがたくさん。中でも、祖父が育てた蜜入りりんごは格別です。



むつ工業高等学校 2年
かわかみももか
川上杏佳さん

地元の南部町は果樹の産地でもあり、祖母がつくったりんごやりんごジュースがいちばん好き。空気もとってもおいしい。私は食べることが好きなので、地元のおいしい食材で作ったメニューをカフェで提供することができたら素敵だと思っています。



三戸高等学校 2年
いわたかれん
工藤樺恋さん

青森県の自然の豊かさや県民の温かさは全国のどこにも引けをとりません！冬は一面が銀世界となりますが、夏は過ごしやすく一年中快適に過ごせます。バスケやサッカーなどスポーツチームが多いことも魅力ですし、そんな青森を誇りに思います。



名久井農業高等学校 1年
すずまきしょうご
鈴木奨悟さん

通学路の途中に田んぼが一面に広がっている場所があり、その景色が一番好き。特に、田んぼに水がはられて空や雲が鏡のように写る夏の景色は最高。元気が出ない日も、この景色を眺めているだけで頑張ろうという気持ちが湧いてきます。



五所川原高等学校 1年
あきたりく
秋田莉玖さん

優しく温かく見守ってくれる地域の人、校舎から見える名久井岳、豊かな自然、私が研究している伝統野菜など、地元には、田舎ならではの宝物があふれています。田舎であっても今と変わらない地域の良さを大切にしていきたい。



名久井農業高等学校 2年
かわもりた
川守田めいさん